資料7

第15回　養父市国家戦略特別区域会議資料

養父市　中山間農業改革特区

令和2年2月28日

すべての農地に稲穂が蘇った能座地区

法人農地取得事業（6事業者目）

養父町開発株式会社

法人の概要

【所在地】　兵庫県養父市小城567
【設立年月日】　平成5年12月21日
【資本金】　8,870万円
【代表者】　代表取締役　三木　芳治
　　代表取締役　廣瀬　榮

事業のねらい

日本の近代養蚕業の基礎を作った上垣守国の生誕地である養父市において、企業、就労継続支援B型事業所、農業高校等の連携による新たな養蚕業のモデルを確立し、地域経済の活性化を図る。

事業概要（農業分野）等

○桑畑の整備　○蚕の飼育、繭の生産
○桑を使った特産品の開発

※養蚕業の様子（イメージ）

当面の事業計画

◆養蚕業の拠点整備
　☞時代に即した養蚕業のモデル構築
◆地域に根付いた長期的な経営と農地所有者の意向に応じるため、農地を取得
　☞地域の安心感・信頼感の醸成
◆蚕の飼育のための施設を整備
　☞農福連携の推進、雇用の確保

上垣守国記念館

養蚕秘録

カイコ

法人農地取得事業の活用と中山間農業の課題解決へ

法人農地取得事業の活用状況

◇5社が農地を取得

・㈱Amnak　　・㈱やぶの花

・ナカバヤシ㈱

・住環境システム協同組合

・㈱マイファームハニー

◇本件による農地取得

取得予定面積　0.28ha

6社による合計取得面積

約1．64ha

中山間農業の課題解決へ

耕作放棄地・休耕田の再生

◇これまでの取得農地の大半は従前が耕作放棄地や休耕田

☞お荷物になろうとしている農地が生産性ある農地へ→農村での暮らしをより豊かに

法人農地取得事業の全国展開

◇本事業により、企業が長期的・安定的な農業経営をできる環境を整え、地域とともに将来にわたる営農を可能に

◇生産コストが高い中山間農業において資本力・技術力を持った企業の農業参入が不可欠　→革新的農業技術の実践により、生産性向上・新商品開発へ

★法人農地取得事業の全国展開が中山間農業を価値あるものへ